



みょうけんやま

平成29年

12月7日発行

親子でさらなる成長を目指して

2学期が終わろうとしています。この学期も、子どもたちは、毎日の学習や行事などを通していろいろなことを経験して成長してきました。1年を振り返って、新しい年を迎えるために今の生活を振り返ってみましょう。

□自分で立てた2学期の目当ては達成できそうですか？

励ますことが出来ましたか？

□「早寝、早起き、あいさつ、朝ご飯」の習慣は守れていますか？

声かけが出来ましたか？

□各学年で決められている家庭学習の時間は、守られていますか？

家庭学習の確認が出来ましたか？

□朝、夜の歯磨き等自分の健康管理はできていますか？

朝と夜のチェックは出来ましたか？

□親子の会話が毎日出来ましたか？

【学芸会】〈11月18日(土)〉



保護者のみなさんや地域の方々が見守ってくださる中で、学芸会を盛大に行うことができました。

今年のテーマは、「心をつないで とどけよう 夢を 希望を 感動を」でした。1年生の元気なはじめの言葉から、全校の「学芸会の歌」へと続いていきました。どうだったでしょうか？各学年の演技は、担任の熱い思いを持った指導と他の先生のアドバイスをもとに子ども達も一生懸命に練習に取り組みました。

当日、緊張した中で自分の演技をやり遂げた子どもたちの顔は満足感でいっぱいに見えました。ご家庭でも、いろいろな事で支援して下さりありがとうございました。自分に自信を持った子どもに成長していると思います。



からすのパンやさん



おおかみウルのともだち



じゅげむ



きゅうぞう様



不思議ウルトラ・コーン



エルコスの祈り

【校内人権週間】〈12月4日～10日〉

児童朝会の話 「ヘレン・ケラーとアン・サリバン先生」

「ヘレンケラーを知っていますか」の質問に「はい」と手を上げた児童は全校の約1/4で高学年でも知らない児童が多くいました。サリバン先生については手が上がりませんでした。目が見えない、耳が聞こえない、声が出ない等の環境の中でしっかりと自分の目標に向かって頑張り、充実した人生を送ったヘレンとそれを支えたサリバン先生。そのサリバン先生も元は、目が見えにくい人でした。ある人の紹介でヘレンケラーの教育係になることとなります。気が進まないサリバンは重苦しい表情をしてヘレンの家に向かっていました。その列車の中で、車掌さんにやさしく言葉をかけてもらったり、サンドイッチをもらったりして元気をもらいます。ある人の温かい行為でサリバン先生は自信と勇気をもらいヘレン・ケラーの先生として一生を送ります。厳しく愛情をもった指導でヘレンを教育していきました。温かい声かけ(言葉)が人生を変えたといっても言い過ぎではないと思います。

吉田小学校では、「みんななかよし週間」の取組をしています。全学年で取り組む内容は次のようなことです。

○うれしかったよ!「あたたかい言葉」

友だちやほかの学年の人からかけてもらってうれしかった「あたたかい言葉」をカードに書いて紹介します。自分もあたたかい言葉を使おうとする気持ちが高まって、よりよい友だち関係が築けたらいいですね。

○がんばったよカード

一日をふり返り自分の良いところ、がんばったところに気づくようにカードに記入していきます。

○縦割り集団活動を通して「なかよしクリーン作戦」

6年生を中心に縦割り班(1年生から6年生まで)で校内清掃活動をしました。活動を通して、共に助け合うことや集団の連帯感を高めていくことができました。



○アンケートをもとに教育相談の実施

学校でのくらしについてアンケートを実施して、児童のなやみや困っていること等を把握して教育相談をします。

